



愛知県労働組合総連合
名古屋市熱田区沢下町 9-7
労働会館東館 3 F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://www.airoren.gr.jp>
発行人 樽松 佐一
第118号 2003年 5月10日

聞いて学んで実践する 春の健康学校

第1回／5月14日 第2回／5月21日
第3回／5月28日 第4回／6月4日
※いずれも18:30開会、会場は労働会館本館にて

労働法制改悪・有事法制は許さない

第74回
メーデー

悪政許さぬみんなのパワー全開



第74回メーデーは好天にめぐまれ、全国376会場で開催されました。名古屋市熱田区の白川公園で開催された愛知県中央メーデーには8000人が参加。「アメリカの起こす戦争に参加する有事法制反対」「平和をまもれ」「労働法制改悪は許さない」「心も体も健康に働きたい」など、小泉悪政を許さず暮らしと平和をまもる決意に満ちたアピールが目立ちました。

主催者あいさつで愛労連の見崎徳弘議長は、「労働法制の改悪、働く人々の破壊は断じて許せない。アメリカの無法で野蛮な戦争に日本を深く関わらせる有事法案を必ず阻むため、たたかいの広がり、確信を持って職場と地域から奮闘しよう」と呼びかけました。

愛高教 堀直予さん
毎年メーデーでは、みんなのパワーを感じ元気になる。教員として子どもたちに平和の大切さを伝えることが本当に大事なこと。過去の戦争を伝えるだけでなく、平和とは何なのか、どうしたら築けるのか考えることを大切にしていきたいですね。



会場の設営から撤去、デモ行進の統制など、要員のみなさんお疲れ様でした

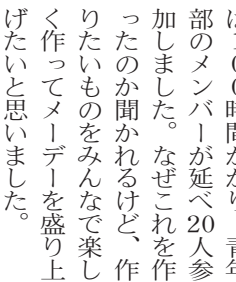


デコレーションコンクールでは郵産労名古屋南部支部の「平和をまもれ、ポストを守れ」が最優秀賞に輝きました。



全港湾 菅村工さん

有事法制、医療の改悪など本当に頭にきた。小泉首相を辞めさせたいとつくづく思います。体中にくさくさのプラカードをつけて来たのは、今の自分の気持ちをみんなに知ってもらいたい、思っている自分が先頭に立つてと思ったからです。



建交労 新井秀樹さん 市川建史さん



デコレーションづくりには100時間かかり、青年部のメンバーが延べ20人参加しました。なぜこれを作ったのか聞かれるけど、作りたいものをみんなで楽しく作ってメーデーを盛り上げたいと思いました。



多彩に 元気に

県下6会場での地域メーデーと1カ所でのメーデー前夜祭には、1600名を超える仲間が参加しました。愛知県中央メーデーについて古い歴史を持つ尾張東メーデーには200名が参加。会場には50年来参加し続けている方もみえました。午後からは自治体要請などにもとりくみました。



こらも
解雇の不当性から労働者側にある「立証責任は従来から労働者側にある」小泉首相の答弁にため。労働法制改悪案は初めて経営者の「解雇権」を明記した▼労働相談では一方的な首切りが相次いでいる。今でも勝手に解雇できると思っていない。それでも裁判では経営者は解雇の正当性を必死で主張する。これまでの判例では「整理解雇4要件」が確立しているからだ。そこで政府・財界は今度の改悪を押し進めている▼解雇争議では、会社は業務命令で次々と証拠を作っていく。労働者の側からの立証がどんなに困難か。その上解雇された労働者は裁判中も定職に就くこともできない。本人にも家族にも生活がある。長びけばさらに不利になる。

※森住卓さんの写真展「イラク・湾岸戦争の子どもたち」を見てきた。米軍の落とした劣化ウラン弾による放射線障害が子ども達をおそっている▼正視するのもつらい惨い写真もあった。病院の薬が底をついて仕方なく退院する子もいる。こんな時にも明るい笑顔の子ども達を見ると、涙が止まらなかった▼子どもの頃の貧しかった体験からか、私は「子どもに甘い」と言われる。学童保育所の役員も子どもたちが好きだから続けてきた。子ども達を絶対こんな目には遭わせたくない。有事法案廃案！（K）

